

普通科1年 数学

授業実践ギャラリー



普通科1年の数学の授業です。

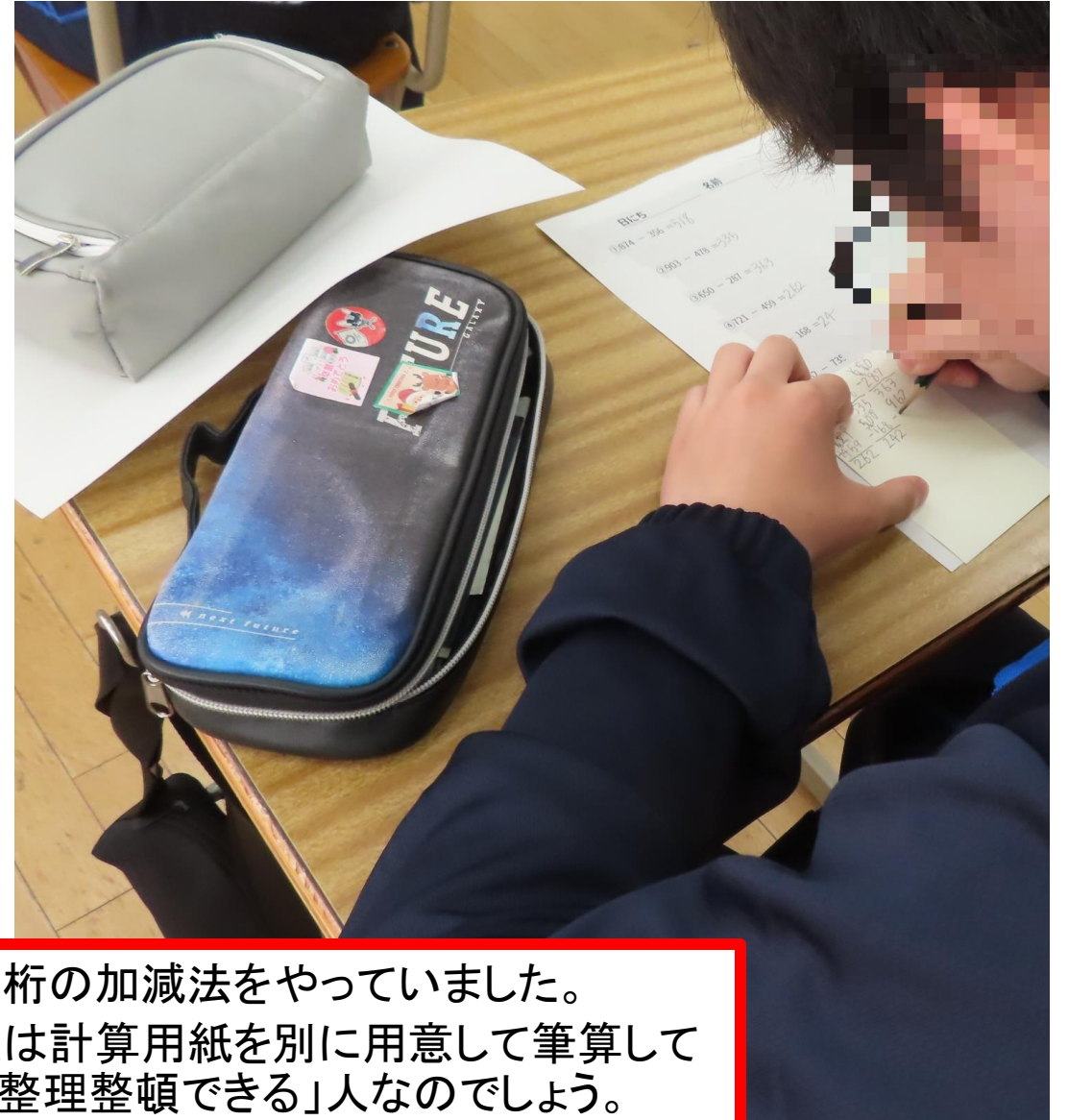
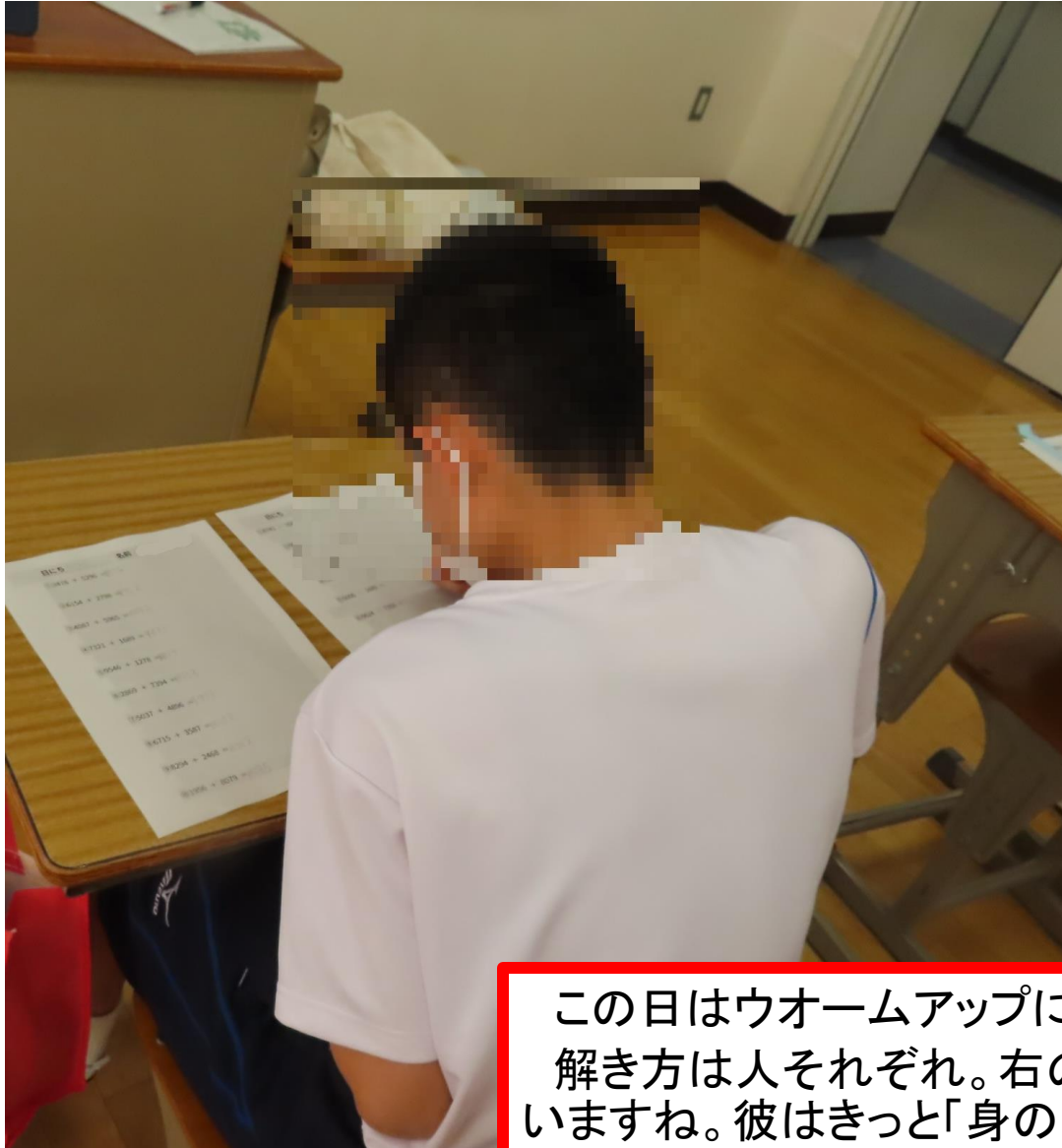
今日の目標。なかなか遠大なテーマですね。

日常生活に使うのはせいぜい4～5桁の足し算と引き算。○割引の計算だって、1/10にして引き算ですよな。

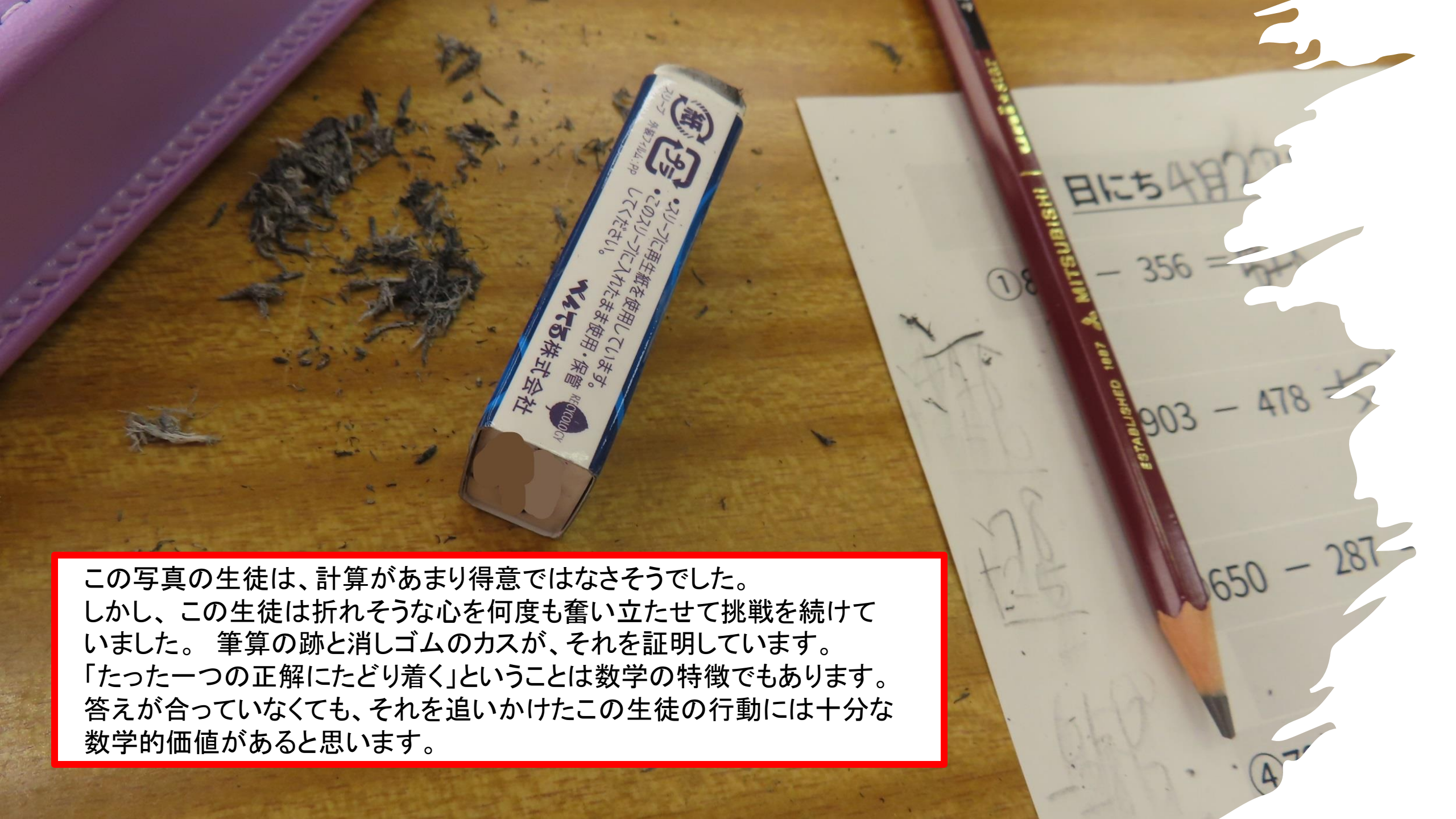
でも、数学の本当の価値は「数理的な考え方ができるようになる」ということです。

- ・理論だてて物事を考えられる。
- ・身の回りをきちんと整理整頓できる。
- ・分からないことをあいまいなままにしない。

そういうことだと思いますよ。



この日はウオームアップに4~6桁の加減法をやっていました。
解き方は人それぞれ。右の生徒は計算用紙を別に用意して筆算して
いますね。彼はきっと「身の回りを整理整頓できる」人なのでしょう。



この写真の生徒は、計算があまり得意ではなさそうでした。しかし、この生徒は折れそうな心を何度も奮い立たせて挑戦を続けていました。筆算の跡と消しゴムのカスが、それを証明しています。「たった一つの正解にたどり着く」ということは数学の特徴でもあります。答えが合っていないくても、それを追いかけたこの生徒の行動には十分な数学的価値があると思います。